

1

問1 私たちはとても幸運なので、そういった裕福さがない人々は惨めに違いないと考えるようになりかねない。

問2 幸福と人生の満足度の調査結果が、マサイ族のような「貧しい」部族の人々が皆、平均的な大学生よりも幸せで、時に非常に裕福なアメリカ人と同じくらい幸せなのだということを示していると解釈すること。

問3 一人の研究者が私に、ある狩猟採集民族との活動の経験について少し詳しく話してくれたことがある。その部族は、皆自分の生き方を非常に楽しんでおり、非常に質の高い生活をしているとその研究者が考える部族である。

別解)ある研究者は、その住民たちが、自分たちの生活様式をととても満喫していて、非常に高い質の生活をおくっているとその研究者には思える、ある狩猟採集民族について多少詳しく私に話してくれたことがある。

問4 批評家たちは、原住民を自分たちの想像上の性格に押し込めて考えないように、わざわざ彼らを不道徳で惨めなものとして描いたり、彼らの暮らしを好意的に語らないように配慮している可能性があるという問題。

2

- 問1 記憶を作り思い出すことは、情報を正確に記録し、その情報を短期記憶か長期記憶に送り、その情報を取り戻す、という3つの過程から成る、ということ。
- 問2 記憶が感情や経験に影響されうるという事実が、兄弟姉妹の間で同じ出来事を非常に異なる仕方で記憶することがある理由を説明してくれるだろう。というのも、各自が持つ記憶は、電氣的・化学的な脳内の変化の産物であるだけでなく、その人自身の感情的な知覚の産物でもあり、記憶が形成されるたびにこうした知覚や変化が働くからである。
- 問3 神経科学、医学、コンピュータ演算の分野の研究を深め、脳と同じように学習し、考え、見て、聞くことのできる機械を作ること。
- 問4 機械が人間と同様に情報経路の再構築を自ら行えるような自己認識を機械に与えることが究極の目標である、ということ。
- 問5 20代まで、彼女は事実や数字を思い出すことはできたが、時計の針を時刻を知ることと関係づけたり、単語中にある複数の文字から意味を取るといった、何かあるものから意味を引き出すことはできなかった。

3

- (A) I'm not very good at talking even in Japanese. The more I talk, the more depressed I feel. The same is true when I talk in English.

別解)

I'm not good at speaking in Japanese either and it makes me more and more nervous as I speak. This is the case in English, too.

- (B) It is usually said that the Japanese are so needlessly embarrassed about their poor ability to speak a foreign language that they have difficulty developing their ability. On the other hand, I do not feel very ashamed to speak.

別解)

It is often said that Japanese people, if they don't speak a foreign language well, are too embarrassed to become better at it, which is not the case with me.